

令和2年度

海上保安庁関係補正予算の概要

【第3号補正】 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

1. 戦略的海上保安体制の構築等	320億円
(1) 「海上保安体制強化に関する方針」に基づく体制の整備	152億円
① 大型巡視船（1,000トン型）	新規 1隻（増強） 23億円
② 大型練習船	新規 1隻（増強） 42億円
③ 巡視船搭載ヘリコプター	新規 2機（増強） 42億円
④ 中型ヘリコプター	新規 1機（増強） 10億円
⑤ ヘリコプター搭載型巡視船	継続 1隻（増強） 14億円 <small>（平成29年度補正措置船の建造前倒し）</small>
⑥ 大型巡視船（3,500トン型）	継続 1隻（増強） 12億円 <small>（平成30年度補正措置船の建造前倒し）</small>
⑦ 中型ヘリコプター	継続 1機（増強） 2億円 <small>（平成30年度補正措置航空機の製造前倒し）</small>
⑧ 海洋監視体制の強化	7億円
(2) 業務基盤の強化	168億円
① 小型巡視船	新規 2隻（代替） 19億円
② 大型巡視艇	新規 1隻（代替） 5億円
③ 小型巡視艇	新規 8隻（代替） 44億円
④ 巡視船搭載ヘリコプター	新規 2機（代替） 22億円
⑤ 中型ヘリコプター	新規 1機（代替） 10億円
⑥ 中型巡視船	継続 1隻（代替） 8億円 <small>（令和元年度補正措置船の建造前倒し）</small>
⑦ 新型コロナウイルス感染症対策の強化	23億円
⑧ 法執行業務体制等の充実・強化等	36億円
2. 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策	23億円
(1) 海上保安施設等の耐災害性強化対策	5億円
(2) 走錨事故等防止対策	1億円
(3) 航路標識の耐災害性強化対策	10億円
(4) 航路標識の老朽化等対策	7億円
3. 災害復旧	2億円
航路標識の復旧	2億円

令和2年度海上保安庁補正予算 合計 345億円

注 端数処理の関係で、合計額は必ずしも一致しない。